

不用品回収業者に関する調査について

1. 調査期間

- 平成 22 年 10 月 4 日（月）～平成 22 年 10 月 20 日（水）アンケート配布・回収
- 平成 22 年 12 月 24 日以降 具体事例追加調査

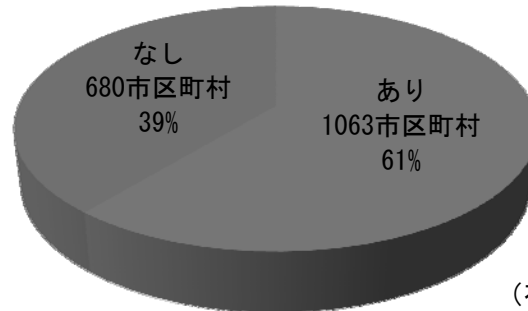
2. 調査方法

- 全市町村及び特別区を対象にアンケート調査により実施
- 回収率：99.6%（1743/1750 市区町村）

不用品回収業者に関する調査結果

1. 区域内における不用品回収業者の有無について

全国の約6割の市区町村が不用品回収業者の存在を確認している。

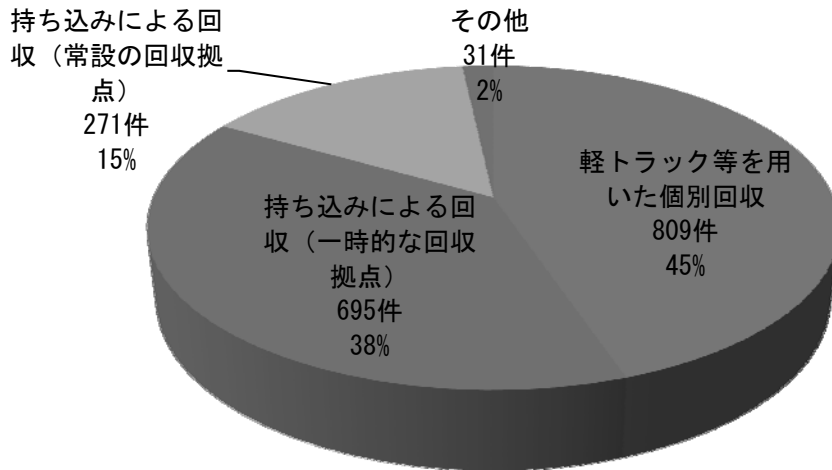


(有効回答数 1,743 市区町村)

都道府県	あり	市区町村数	割合	都道府県	あり	市区町村数	割合
岐阜県	40	42	95.2%	長野県	51	77	66.2%
愛知県	51	57	89.5%	山形県	23	35	65.7%
山口県	17	19	89.5%	東京都	40	62	64.5%
静岡県	31	35	88.6%	大阪府	27	43	62.8%
広島県	20	23	87.0%	京都府	16	26	61.5%
富山県	13	15	86.7%	茨城県	27	44	61.4%
愛媛県	17	20	85.0%	埼玉県	39	64	60.9%
滋賀県	16	19	84.2%	岩手県	20	34	58.8%
新潟県	25	30	83.3%	鹿児島県	24	43	55.8%
大分県	15	18	83.3%	熊本県	25	45	55.6%
三重県	24	29	82.8%	徳島県	13	24	54.2%
福井県	14	17	82.4%	千葉県	29	54	53.7%
栃木県	22	27	81.5%	群馬県	17	35	48.6%
宮城県	28	35	80.0%	青森県	19	40	47.5%
鳥取県	15	19	78.9%	福島県	28	59	47.5%
岡山県	21	27	77.8%	神奈川県	15	33	45.5%
宮崎県	20	26	76.9%	山梨県	12	27	44.4%
福岡県	46	60	76.7%	高知県	14	34	41.2%
佐賀県	15	20	75.0%	秋田県	10	25	40.0%
石川県	14	19	73.7%	和歌山県	11	30	36.7%
兵庫県	30	41	73.2%	奈良県	12	39	30.8%
長崎県	15	21	71.4%	北海道	46	179	25.7%
香川県	12	17	70.6%	沖縄県	10	41	24.4%
島根県	14	21	66.7%	全国	1,063	1,750	60.7%

2. 不用品の回収方法について

不用品の回収方法については、「軽トラック等を用いた個別回収」「持ち込みによる回収（一時的な回収拠点）」が大半を占めている。「その他」では、ほとんどの市区町村が「把握していない」「不明」と回答している。



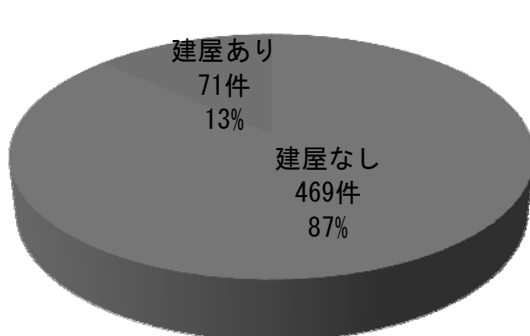
複数回答可(総回答数1,806件)

3. 回収拠点の状況について

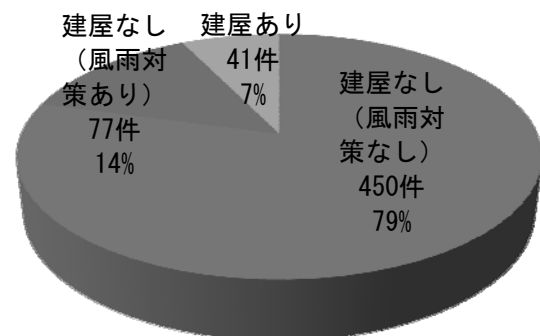
(1) 一時的な回収拠点の設備・保管状況について

一時的な回収拠点については、空き地等を利用して建屋を持たず、いつでも退去できるようにしている。また、保管時の風雨対策（シートがけ等）もしておらず、飛散、流出等のおそれがあると考えられる。

一時的な回収拠点の設備・保管状況（複数回答可）



(回収時)

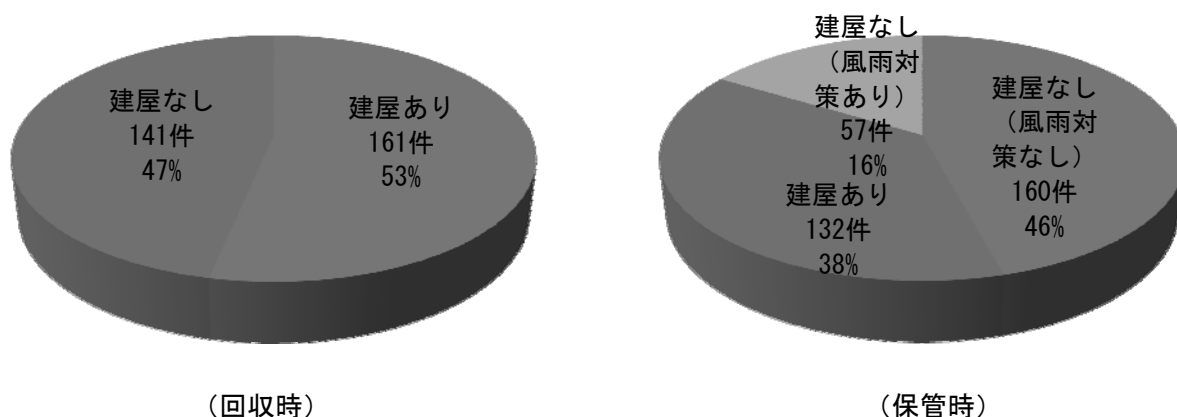


(保管時)

(2) 常設の回収拠点の設備・保管状況について

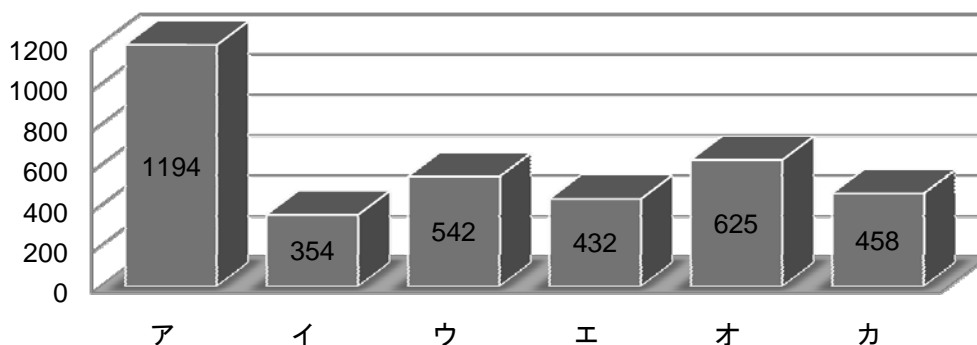
常設の回収拠点を持つ業者は、一時的な回収拠点と比較して建屋を所有している割合が増えるが、建屋のない保管場所については、一時的な回収拠点と同様に風雨対策はほとんど施されていない。

常設の回収拠点の設備・保管状況（複数回数可）



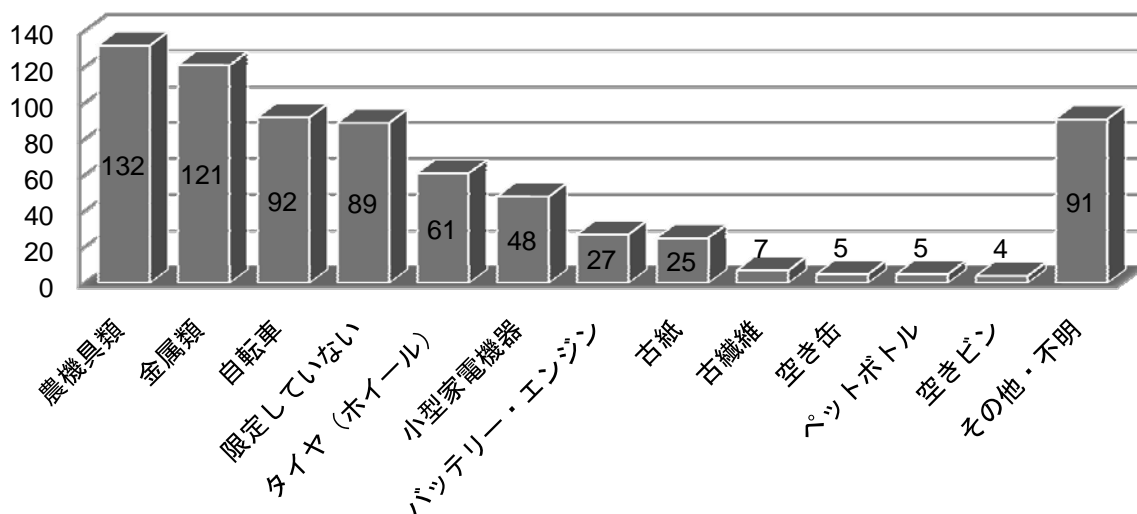
4. 回収する不用品の種類について

回収する不用品の種類については、家電（家電リサイクル法対象品目を含む。）の回答件数が多く、次いで自動車・バイクとなり、比較的リユースの対象となりやすい物が回収されている傾向にある。



- ア 家電製品
- イ 家具（椅子、たんす、本棚、ソファ、ベッド等）
- ウ 事務用品（ロッカー、スチール棚、応接セット、金庫等）
- エ 趣味用品等（ゴルフセット、スキーセット、楽器等）
- オ 自動車・バイク
- カ その他

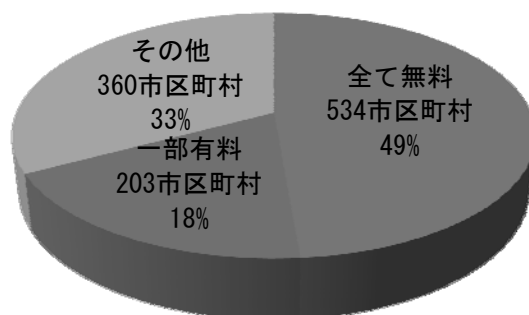
※「カ その他」の内訳



5. 回収時の料金徴収の有無について

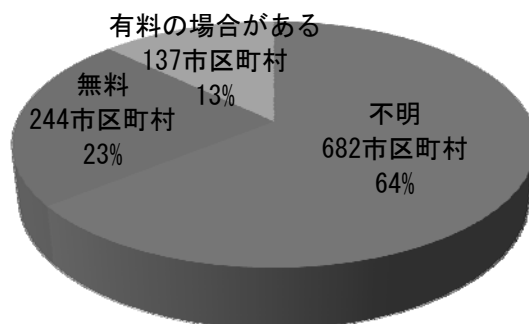
(1) ちらし等への料金徴収の記載について

不用品回収業者が配布しているちらし等への料金徴収の記載内容については、「全て無料としている例が半数を占めている。「その他」では「把握していない・不明」が多数を占めている。

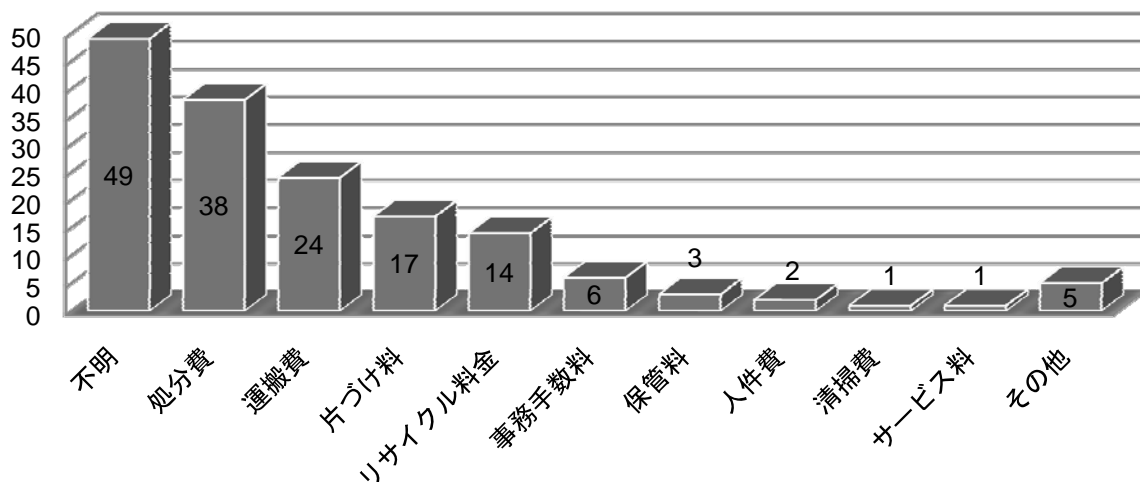


(2) 回収時の料金徴収の有無について

回収時の料金徴収の実態については、「不明」の回答が多い。

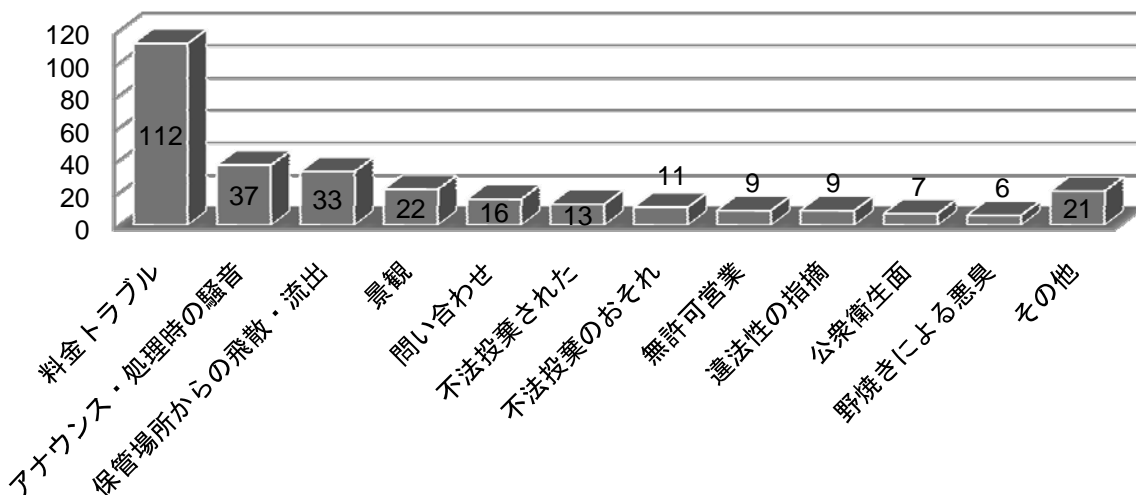
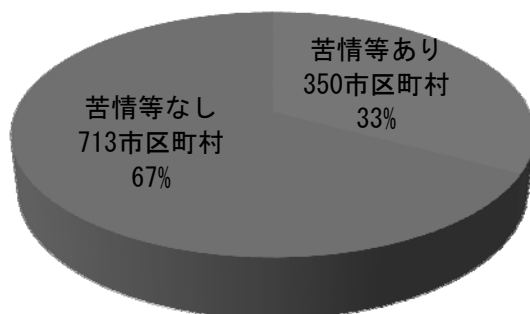


(3) 料金徴収の名目について



6. 不用品回収業者に関する苦情・トラブルについて

不用品回収業者に関する苦情・トラブルの発生については、有効回答数 1,063 市区町村のうち 350 市区町村（約 1/3）の市区町村が「あり」と回答している。内容は料金に関するものが圧倒的に多いが、中には不法投棄を指摘するものも含まれている。

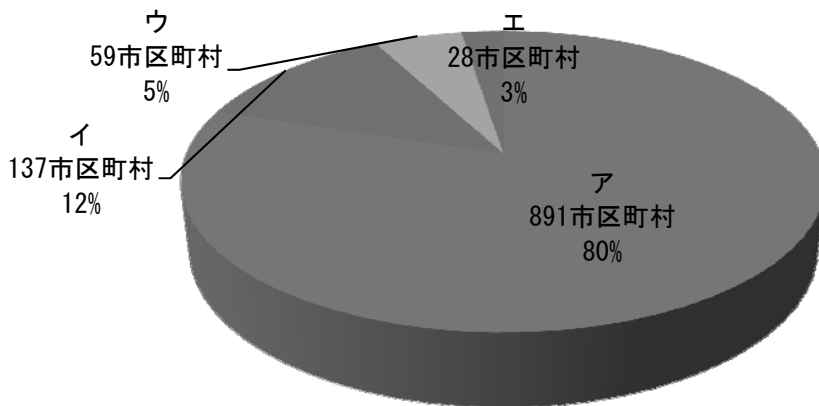


苦情・トラブルの内容の内訳及び件数

7. 不用品の移動先及び販路等の捕捉について

(1) 不用品の移動先について

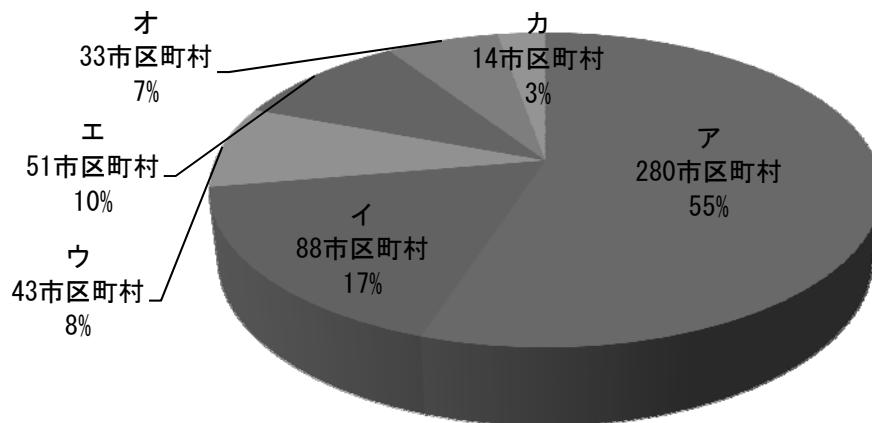
不用品の移動先は「不明」が圧倒的に多いが、一部では移動先が確認されている。



- | | |
|---|-----------------------------|
| ア | 不明 |
| イ | 区域外の移動先を確認している |
| ウ | 区域内に不用品回収業者から不用品を買取る業者が存在する |
| エ | 区域内に不用品の輸出を行う業者が存在する |

(2) 不用品の販路等の捕捉状況について

不用品の販路についても「不明」が多いが、他の回答も見受けられる。



- | | |
|---|--------------------------|
| ア | 不明 |
| イ | リサイクル業者に現況のまま売却している |
| ウ | 解体後、モーター、金属類の一部部品を売却している |
| エ | 現況のまま輸出している |
| オ | 解体・分別の上、輸出している |
| カ | その他 |